



1 1学期終了

今日で1学期が終了しました。1学期の成績はどうでしたか？ 文系と理系に分かれて初めてのテストで内容も難しくなった上に、科目数が増えて大変だったと感じた人も多いことでしょう。欠点者（40点未満の科目がある人）は夏休みに補習や課題がある教科があります。どんな理由があっても補習や課題を優先して取り組んでください。進級・卒業がかかっています。

次は昨年度の成績との比較です。

2年生1学期	文系	平均点 63.7点	欠点者 19名 (31科目)
	理系	平均点 64.6点	欠点者 9名 (18科目)
1年学年成績		平均点 66.4点	欠点者 4名 (5科目)

点数	1年学年成績	2年生(文系)	2年生(理系)
80~100	9人	5人	5人
70~79	46人	23人	16人
60~69	101人	46人	26人
50~59	33人	36人	17人
40~49	3人	7人	4人

※点数は全教科の平均点



1年生終了時と比較して、2年生1学期の欠点者は7倍と大きく増加しています。平均点80点以上の人数は増えてきましたが、70点台以下は全体として平均点が低い方に分布が移動しています。「1年生の時と同じ勉強で何とかなる」と思っていないませんでしたか？ 自分の家庭学習状況を記録しない(Classiに入力しない)人が多く、また、記録している人でも考査直前に少し勉強する様子が見えなくなる生徒がほとんどで、予習 → 授業 → 復習の取り組みが甘い印象があります。各科目の小テストに対する取り組みにも甘さを感じます。

嫌なこと、苦手なことから逃げて自分を甘やかしていませんか？わからないことを友達や先生に質問せずにそのままにしておきませんでしたか？

明日から夏休みですが、自分の将来に向けて1学期の反省と今後の学習計画を確認し、さらなる成長の土台となる夏休みにしてください。

2 毎日の自主学習時間を確保し、受験を意識した学習に取り組んでみよう

2024年度スタディーサポート2年生第1回全国集計結果より。

受験勉強のスタート時期（単位：％）

進路について保護者の受け止め方（単位：％）

選択肢	校内	全国
1年生の3学期以前(春休みより前)	0	4.3
1年生の春休み	1.1	12.9
2年生の1学期(4月以降)	15.0	21.3
2年生の夏休み	32.1	25.2
2年生の2学期(9月以降)	20.9	11.7
2年生の冬休み	12.3	8.7
2年生の3学期(1月以降)	6.4	7.2
3年生になってから	10.7	7.2
受験勉強をするつもりはない	1.6	1.4

選択肢	校内	全国
自分の考えを十分に理解してくれている	50.3	52.6
自分の考えをほぼ理解してくれている	29.9	29.8
考えは伝えたがあまり理解を示してくれない	4.8	3.0
保護者から任されている	7.0	6.8
ほとんど話し合ったことがない	8.0	7.6

■受験への意識づけを行う

左表を見ると、受験勉強を3年生になるまでにスタートすると考えている生徒が全国で約90%います。受験勉強は早くスタートするほど有利になります。受験に向けて計画的に学習を進められるよう、少しずつ受験への意識づけができるとう理想的です。

また、右表を見ると、進路について、保護者が自分の考えを十分に理解してくれているという生徒が全国で50%以上いるようです。まだ十分に話をしていないと感じられましたら、ぜひ、ご家庭でも進路について話し合い、お子さんの意識を高めていただければと思います。

受験勉強というと、「何か特別な勉強をしなくては」と焦ってしまうかもしれませんが、受験勉強とは、授業・教科書を中心に日々学習してきたことの整理・復習です。この時期に改めて、今までの学習内容がきちんと身につけているか、確認してみましょう。

そして受験勉強を始めるには、まず毎日の自主学習時間を確保することが大切です。下記に自主学習時間を確保するためのポイントを参考に、実際に取り組んでみましょう。

<自主学習時間確保のポイント>

①「生活の3点」と「学習開始時間」を固定する

生活の3点とは、「起床」「夕食」「就寝」です。これらの時間と学習開始時間を固定して、規則正しい生活を心がけましょう。

②まとまった学習時間をつくる

問題演習には時間がかかるものです。まとまった時間をつくり、じっくりと取り組んでみましょう。そうすることで、入試問題にも対応できる力を付けることができます。

③休日の時間を有効利用する

平日にできなかったことは、休日にカバーしましょう。計画の遅れも休日の時間を有効利用することで取り戻すことができます。

★ 大学・専門学校に進学後、基礎学力（高校までに学習したこと）が不足し、学業不振や進路変更を迫られる生徒（学生）が全国的に少なくないようです。

進学後に学力不足を挽回するための時間を割かなくていいように、今学習している内容を自分のものにしていきましょう。

3 プロフェッショナルから学ぶ

6月18日(火)に、「小千谷学Ⅱ」の各班の探究テーマの分野で活躍されている12名の方々から話を聴きました。探究学習を進めていく上で、非常に参考に情報を得ることができたことでしょう。



4 志望理由書・自己PR文ガイダンス

7月2日(火)に、第一学習社の吉澤孝之さんを講師に迎え、「志望理由書・自己PR文」の書き方について、以下の指導を受けました。

- ・「進路学習」は「調べ学習」である。今までは言われたことをやればOKだったが、これからは自分で選び、決め、動いて自分への認識を深めることが必要だ。
- ・出来事や経験から得た、自分の内面的な変化や成長をPR文に書こう。
- ・なりたい○○像をしっかりと調べて書こう。

進路目標達成のために、自分と向き合ういい機会にしてほしいところです。



5 SDGs講演会

7月9日(火)に、長岡技術科学大学国際産学連携センター 勝身麻美様を講師として、「小千谷学Ⅱ～SDGs講演会～」を行い、SDGsの基礎を学びました。SDGsは徐々にではなく急速に世界を変えるもので、バックキャストिंगが大切との説明がありました。

後半のグループワークでは、「小千谷市は75歳で運転免許を返納することにした」との設定で、さまざまな考えや意見が出され、実りある活動となりました。



6 上級学校説明会

7月17日(水)にハイブ長岡で開催された上級学校説明会(長岡市、小千谷市、見附市、出雲崎町等共催)に、1年生とともに参加してきました。県内外の大学(36校)、県内の専門学校(42校)のうち、各生徒が3校の説明を聞いてきました。2年生の夏休み前で進路選択が現実的になってきた時期であり、オープンキャンパスとともに重要な情報収集の機会になりました。

<保護者の皆様へ>

①夏期進学補習について

7月26日(金)～8月1日(木)の午前中に進学補習を行います(土・日曜を除く)。授業よりも少し高いレベルの内容に触れ、全国レベルの入試に対応できる力をつけることをねらいとしています。体調不良等で欠席の場合は、8時00分までにClassi(クラッシー)でご連絡ください。

②オープンキャンパスへのご協力をお願いします

昨年度に続き進路課題として夏休みに各自でオープンキャンパスに行くことになっています。実際にキャンパス内で学生の様子を見て、雰囲気を感じてくることは意義あることです。入学後の「ミスマッチ」を防ぐためにも、情報収集をしっかりと志望校決定に役立てほしいと考えています。送迎などでご負担をおかけするかもしれませんが、ご協力をよろしくお願いいたします。

③夏期休業中のアルバイトは禁止です。

本校ではアルバイトは原則として禁止されており、許可されるのは、「やむを得ずアルバイトをしなければならない」経済的な理由がある場合のみです。長期休業中も同様となりますのでご注意ください。

④学校閉庁日の期間中、緊急時は下記にご連絡ください

080-8760-2990(教頭直通)

- 一学期もいろいろとお世話になりました。お子様には夏休みに家の手伝いをどんどんさせてください。そして、将来を見据えた充実した夏休みになることを願っています。